

編集/鹿児島県 発行/鹿児島県広報協会

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 TEL:099-286-2111 内線2095 FAX:099-286-2119

鹿児島県ホームページアドレス <http://www.pref.kagoshima.jp/>

KAGOSHIMA

2面 「人と自然と地域が支え合う みんなで創る農村社会」を目指して
3面 子育て家庭を応援します。/地震に備えよう!
4面 情報ボックス/特産品プレゼント

鹿児島からもっと海外へ!

国際航空路線は、アジアの発展を本県発展の原動力とするための重要な交通手段であり、本県を訪れる外国人の方々のみならず、できるだけ多くの県民の方々の利用により、維持・発展させていく必要があります。



香港(ビクトリアピークからの眺め)

鹿児島空港発着の国際線を利用すると、こんな助成が受けられます。

《団体利用の方には》

ソウル線・上海線・香港線・台北線を利用して、渡航先(韓国・中国以外も可)で、現地の方々との国際交流を行う10名以上の団体に対して、交流費用を助成しています。

◎10~19人 5万円 ◎20~29人 10万円
◎30人~ 15万円

※片道利用の場合は半額。修学旅行の場合は、増額があります。

《ビジネス利用の方には》

ソウル線・上海線・香港線を利用して、渡航先(韓国・中国以外も可)で開催される展示会や商談会などに参加される方を対象に1人当たり1万円を助成しています。

パスポートを取得して素敵な賞品をゲットしよう。

鹿児島空港国際線利用 & パスポート取得促進キャンペーンを実施しています。

◎キャンペーン期間

平成21年2月1日(日)~5月31日(日)

◎応募対象者

キャンペーン期間中に県内でパスポートを取得された方。

◎応募方法

県内各パスポート窓口を設置の応募用紙に必要事項を明記のうえ、パスポート窓口へご応募下さい。

◎賞品

鹿児島・上海往復航空券、キャリーバックなど
※応募者の中から抽選となります。



「かごしま海外旅行博」開催!!

鹿児島空港発の海外旅行の情報を一堂に集めた、鹿児島初の海外旅行博を開催します。会場では、韓国・中国・香港・台湾をはじめ、各国・地域の政府観光局などがブースを出展し、各観光地の一番ホットな情報を発信します。当日は、豪華賞品が当たる抽選会や国際色豊かなステージイベントを予定しています。

○日時 平成21年3月7日(土)~8日(日)
正午~午後5時(予定)

○開催場所 鹿児島市天文館地区
(天神ぴらもーる, 天文館通り)



赤で囲った部分が会場

旅行博イメージ

鹿児島・台北線の早期定期化実現に向けて

昨年12月20日~23日、伊藤知事が県議会や経済界代表の方々と台湾の関係機関を訪問し、鹿児島・台北線の早期定期化実現を働きかけました。



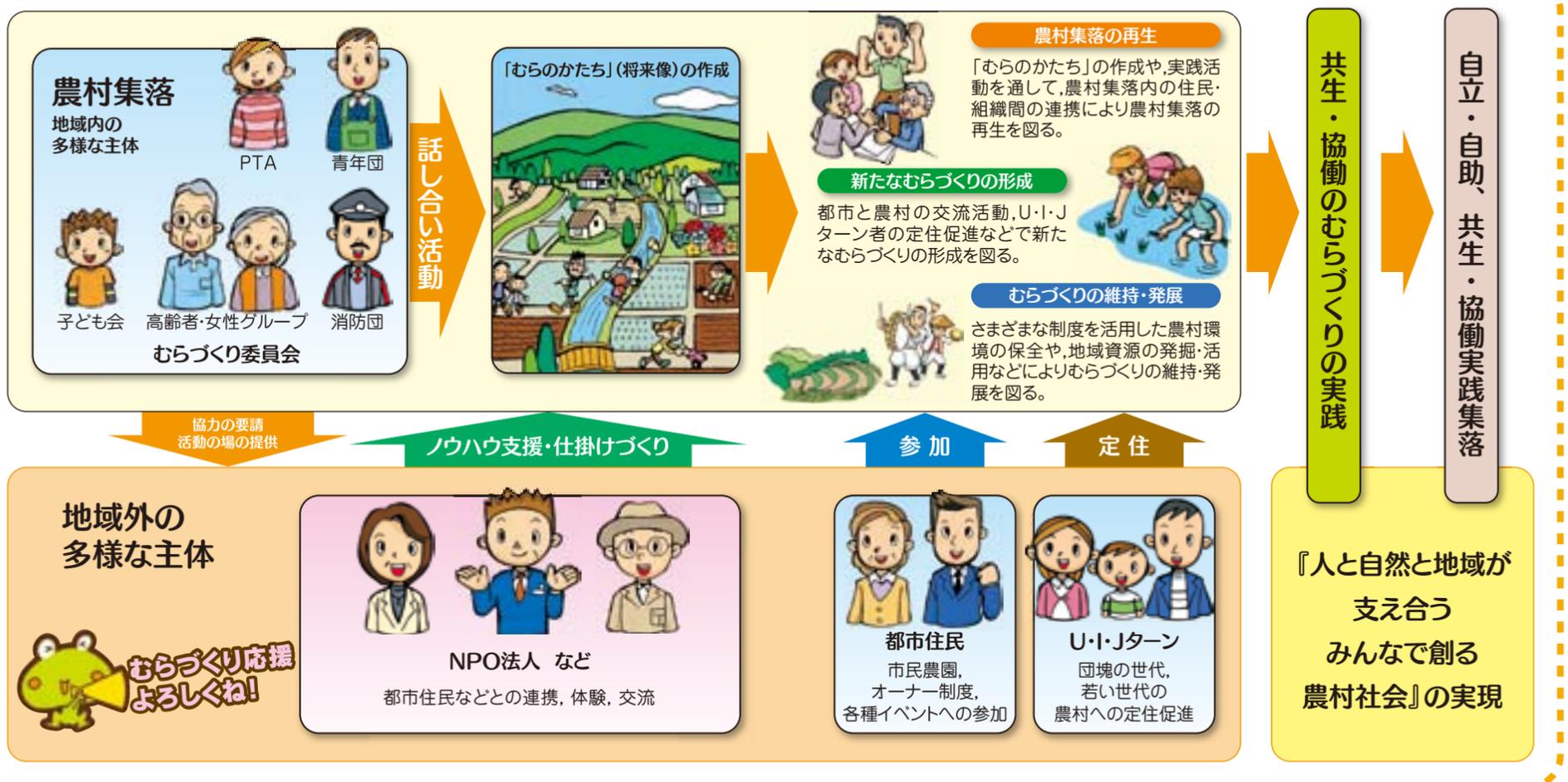
伊藤知事と中華航空の孫洪祥社長

「人と自然と地域が支え合う みんなで創る農村社会」を目指して

「共生・協働の農村づくり運動」に取り組んでいます。

県では、農村集落の活性化のため、NPOや都市住民など地域外の活力の導入や、都市部からの定住促進、農林水産業以外も含めた新たな産業興しを推進する観点から、「共生・協働」の考え方を基本とする「共生・協働の農村づくり運動」を展開し、地域住民の自主的な話し合いを通じたむらづくりを支援しています。

●共生・協働の農村づくり運動のしくみ



●地域では取り組みが進んでいます

農村集落の再生

地区の将来に向けてビジョンを策定し、農家や小学校、公民館、その他の団体などが一体となって話し合い、むらづくり活動を進めています。



自分たちでできることは、自らの手でやろう！

新たなむらづくりの形成

NPO法人や都市住民など地域外の活力の導入や、グリーン・ツーリズムなどを通じた都市と農村の交流活動、定住促進などを進めています。



むらづくりの維持・発展

地域農業の維持発展や農地や水路などの農村資源を守る活動、公園への植樹・花いっぱい活動など美しい景観づくりにも努めています。



むらづくり応援隊を派遣します！

■むらづくり応援隊とは？

県では、むらづくり実践集落のリーダーやNPO法人などの関係機関団体の中から、むらづくりに協力が得られる方を登録・派遣し、支援を行っています。

平成21年1月9日現在、26団体30個人を登録しています。

■むらづくり応援隊派遣などむらづくりに関するご相談は

お住まいの市町村や、お近くの県地域振興局(支所)・支庁または県庁農村振興課へお気軽にご相談ください。

○むらづくり応援隊による

「むらづくり・人づくりの手法」についての講演の様子



【講演を聞いて(住民の感想)】

「人づくりによって地域づくりがなされる。地域だけでなく、日本、そして世界へと視野を広げる事も大切だ」と感じました。

むらづくりのキーマン(1 一生懸命な人 2 若い人 3 よその人 4 女性)を話し合いに加え、より積極的なむらづくりを行いたいです。

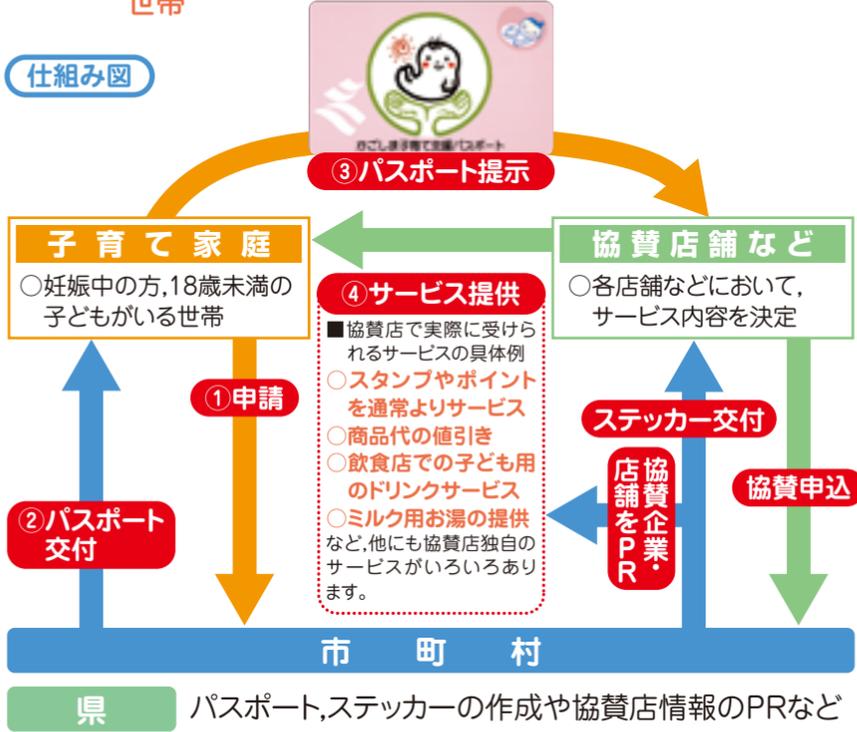
子育て家庭を応援します。かごしま子育て支援パスポート事業

1. かごしま子育て支援パスポート事業って何？

この事業は、妊娠中の方や子育て世帯の負担を軽減し、地域全体で子育てを応援する気運を盛り上げるため、協賛企業の協力を得て、市町村と県が共同で、取り組んでいる事業です。

【しくみ】 事業に善意で協賛する企業や店舗(2月1日現在約1300店舗)が、パスポートを提示した対象世帯に、割引や独自の優待サービスなどを提供することで妊娠中の方や子育て世帯を応援します。

【対象】 妊娠中の方、18歳未満の子どもがいる世帯



* 協賛店の情報など、詳しくは県のホームページ(ホーム>健康・福祉>青少年・子ども>少子化対策事業>かごしま子育てパスポート事業)をご覧ください。お問い合わせ先 県庁子ども課 ☎099(286)2763

2. パスポートを利用するには

かごしま子育て支援パスポートは、お住まいの市町村の窓口で県内共通のものが交付されます。

詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせください。



【事業実施市町村(2月1日現在)】

鹿児島市	鹿屋市	枕崎市	阿久根市	指宿市
西之表市	垂水市	薩摩川内市	日置市	曾於市
霧島市	いちき串木野市	南さつま市	志布志市	奄美市
南九州市	伊佐市	三島村	十島村	さつま町
大崎町	錦江町	南大隅町	肝付町	屋久島町
龍郷町	喜界町	伊仙町	和泊町	知名町

*準備の整った市町村から順次、事業を開始しています。

協賛企業を募集しています。

利用者からは、「ステッカーが貼ってあると子連れでお店に入りやすい」といったご意見も寄せられています。また次のようなメリットがあり、協賛金などは不要です。

- ① 県や市町村の協賛店一覧によりお店のPRができます。
 - ② ステッカーを掲示することで子育てにやさしいお店としてイメージアップが図られ、子育て世帯の来店者が増えることが期待できます。
 - ③ 協賛登録内容は、サービスの内容、サービスする曜日や子どもの年齢などの限定も含めて、企業として可能な範囲の協賛内容とすることができます。
- * 県のホームページに協賛申込書があります。申込みは各市町村役場まで。



地震に備えよう!

「災害はひとごと」と思っていませんか?

災害は、いつどこにやってくるかわかりません。

平時から、「自分でできること」、「家族でできること」、「ご近所と力を合わせてできること」などについて考え、いつ来るかわからない災害に備えておくことが大切です。

地震が起きたら

まずは身の安全を



揺れを感じたら、丈夫な机やテーブルの下に身を隠しましょう。

冷静に出火を防ぐ



使用中のガス器具、ストーブなどは、あわてず冷静に火を消しましょう。

非常脱出口を確保



地震で建物がゆがみ、出入り口が開かなくなることがありますので、ドアを開けて逃げ口を確保しましょう。特に中高層住宅では注意。

海辺では津波に注意



海辺にいるときは、津波に注意。揺れを感じたら海岸から離れ、高台などの安全な場所に避難しましょう。

非常時に備えておこう!

災害に備える非常用品は、緊急避難のときに持って逃げる「非常持出品」と災害後の生活を支える「非常備蓄品」に分けて備えましょう。

○非常持出品

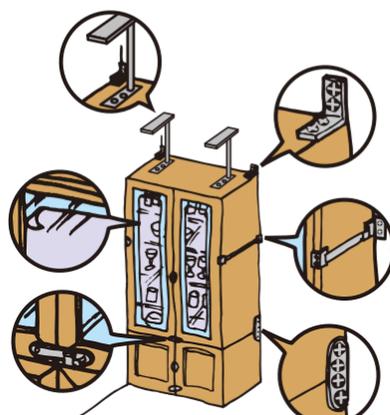
携帯ラジオ、懐中電灯、非常食、水、救急医薬品、現金、貴重品、衣類など

○非常備蓄品 (最低3日分を準備)

飲料水(一人1日3ℓ目安)、米(缶詰・レトルト)やインスタント食品などの非常食、卓上コンロ、洗面用具などの生活用品

*「非常持出品」や「非常備蓄品」は定期的に点検、入れ替えをしましょう。

*非常持出品は、すぐ持ち出せる場所に置きましょう。



- 家具の転倒や落下を防ぎましょう。家具は転倒を防ぐために金具や支え棒などで固定し、高いところには物を置かないようにしましょう。
- 寝室、子どもやお年寄りのいる部屋には家具を置かないようにしましょう。

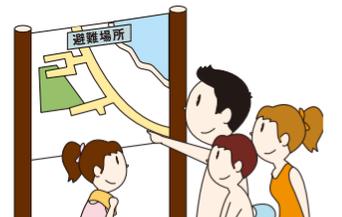
家族防災会議

役割分担、避難場所、避難場所までの道順、家族との連絡方法などを家族全員で確認しましょう。



避難場所・道順の確認

避難場所はどこか、道順をどうするかなどを確認しましょう。



問い合わせ先

県庁危機管理防災課 ☎099(286)2256
県防災研修センター ☎0995(64)5251



県政かわら版は、県内全世帯配布の県政広報紙です。



情報ボックス



◆県の人口 1,719,614人 (前月比 -218人)
◆世帯数 735,994世帯 (前月比 +168世帯)
(平成20年11月1日現在推計)

◎このページに掲載している情報や、さらに詳しい関連情報については、**県ホームページ**(<http://www.pref.kagoshima.jp/>)からご覧になれます。
※紙面の都合上、紹介できなかったその他の情報についても掲載しています。

◎携帯サイト「**かごしまモバイル県庁**」(<http://mobile.pref.kagoshima.jp/>)もご利用ください。
※「かごしまモバイル県庁」へは、上記アドレスを直接入力するか、右のQRコードを読み取る(バーコードリーダー機能のある機種のみ)ことによりアクセスすることができます。



ふるさと雇用緊急相談窓口にご相談ください

県では、急速な雇用情勢の悪化を受け、非正規労働者などの離職者等に対する臨時的な雇用確保、居住確保、生活支援の3つの対策からなる緊急雇用対策を実施しています。この中の生活支援対策として、雇用調整により離職を余儀なくされた派遣労働者等の方々からのさまざまな相談に対応するための「ふるさと雇用緊急相談窓口」を設置しました。雇用や生活に必要な支援や手続きなどの案内を平成21年3月31日(火)まで行っていますので、お気軽にご相談ください。



問い合わせ先
・県庁雇用労政課 ☎0120(445)106
(直通電話: ☎099(286)3017)
・各地域振興局総務企画課, 各支庁総務企画課

事業経営者の悩みを専門家が解決します

(財)かごしま産業支援センターでは、中小企業が抱える経営・情報化・販売・マーケティングなどのさまざまな問題を解決するために、各分野の専門家を派遣し、きめ細かな助言や指導を行う「専門家派遣事業」を行っています。

経営の向上を目指す中小企業の方々は、ぜひご相談ください。

【派遣回数】 1社あたり10回程度
【費用】 派遣に要した費用(専門家に対する謝金・旅費)の3分の2はセンターが負担します。

※なお、別途3回までは無料の制度もあります。



問い合わせ先
財団法人かごしま産業支援センター ☎099(219)1273

私立高校生の入学金・授業料の軽減補助

県内私立高校生の保護者(県内在住者)の経済的負担を軽減するため、市町村民税が非課税または均等割のみの世帯など一定の要件に該当する場合、生徒の入学金、授業料の一部を軽減する制度があります。

【申請方法】
各私立高校から保護者の方へ案内されますので、各学校に申請してください。



問い合わせ先
各私立高校または
県庁学事法制課 ☎099(286)2146

「篤姫のひなまつり」開催!

大河ドラマ「篤姫」で大注目の鹿児島では、「肥薩線」全線開通100周年関連イベントとして、ひな祭りにちなんだイベント「篤姫のひなまつり」を開催します。

【日時】 2月1日(日)~3月31日(火)

【場所】 鹿児島市, 霧島市, 指宿市, 南九州市, 薩摩川内市, 出水市, 人吉市(熊本県)

【内容】 各地の主要な観光施設や駅には、ひな人形やひな飾りが展示され、ホテル・旅館などでは、ひな祭りにちなんだスイーツや期間限定のひな御膳が登場します。特に、鹿児島市の仙巖園では、5代将軍徳川綱吉の養女竹姫が興入れの際に持参したと伝えられる99種407点の雑道具も公開されます。



ひな御膳

問い合わせ先
観光かごしま大キャンペーン推進協議会
(県庁観光課内) ☎099(286)3006
HPアドレス <http://www.atsume.org/>

マリンポートかごしまに観光客船を見に行こう!

マリンポートかごしまに、観光客船が下記の日程で寄港します。

錦江湾や桜島の雄大な景観にあわせて、観光客船の優美な姿をお楽しみください。

入出港予定日時	船名(船籍)
3月15日(日) 午前9時~午後7時	ノーティカ(マーシャル)
4月 1日(水) 午前7時~午後5時	スピリット・オブ・オセアヌス(ハワイ)
4月 3日(金) 午後2時(入港) 4月 4日(土) 午後5時(出港)	ハルモラル(ハワイ)
4月 7日(火) 午前8時~午後6時	シルバー・ウィスパー(ハワイ)
4月11日(土) 午前7時~午後5時	スピリット・オブ・オセアヌス(ハワイ)

また、3月15日の「ノーティカ」号寄港の際は、餅つき体験や記念撮影会などが予定されています。ぜひご参加ください。



問い合わせ先
県庁港湾空港課 ☎099(286)3639

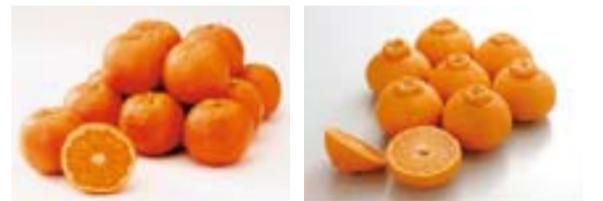
「鹿児島くだものまつり」開催!

県内で生産される豊富な種類のカンキツの展示と販売のイベント「鹿児島くだものまつり」が開催されます。

【日時】 2月21日(土)~22日(日)

【場所】 鹿児島ふるさと物産館
(鹿児島市七ツ島サンライフプール横)

【内容】 たんかん、デコポン品評会の出展果実が勢揃い! そのほかに県内特産のカンキツの試食と販売も行われます。



問い合わせ先
県経済農業協同組合連合会 ☎099(258)5431
県庁農産園芸課 ☎099(286)3183

<p>MBC ふるさとかごしま 毎週土曜日 11:15~11:30</p>	<p>KKB かごしまプラス 毎週土曜日 10:45~10:55</p>	<p>KTS 県政まめ事典2 毎週土曜日 17:25~17:30</p>	<p>KYT 県ナビ 毎週日曜日 11:40~11:45</p>	<p>テレビ</p> <h1>県政広報番組表</h1>	<p>MBC サザンモーニング 毎週日曜日 7:40~8:00</p>	<p>ミュ-FM ジョイフルかごしま 月曜~金曜 9:27~9:32</p>
<p>※最新の番組内容は、一定期間、県ホームページから動画でご覧いただけます。</p>						

ご意見・ご感想をお聞かせください!

県政かわら版へのご意見・ご感想をハガキ・FAX・電子メールでお寄せください。

ご意見・ご感想をいただいた方の中から、抽選で特産品をプレゼントいたします。

(住所、氏名、電話番号を明記)

なお、発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。いただいた個人情報は、プレゼントの送付以外の目的には利用しません。

宛先 鹿児島県庁広報課

☐ハガキ
〒890-8577
鹿児島市鴨池新町10-1

☐FAX
099(286)2119

☐電子メールアドレス
h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

締切 ハガキ・FAX・電子メールとも
平成21年3月31日(火)必着

※写真は4人用



2008かごしまの新特産品コンクール
鹿児島市長賞

特産品プレゼント

奄美の食卓

(鶏飯, 豚骨野菜, 島豚味噌, かしや餅のセット2人用) × 5人

株式会社新穂花

奄美市名瀬末広町1-11
☎099(219)8670

長寿の島奄美の食卓をご家庭でもお手軽に再現できるよう個食パックにしました。化学調味料を一切使わず、素材の味を大切に、一つ一つ手作りで仕上げました。奄美長寿食文化研究家 久留ひろみ監修の商品です。

〈特産品の問い合わせ先〉

鹿児島ブランドショップ

【場所】 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館1F
☎099(225)6120 FAX 099(223)0755

【営業時間】 午前9時~午後6時
【定休日】 年末年始

